

I 令和元年度事業報告

第1 事業の概要

令和元年度（平成31年度）は、9～11月にかけて台風や大雨など、大きな災害が多発したため「千葉市国際交流プラザ」を日曜・祝日に臨時開館するなど、外国人市民への情報発信や相談対応に努めた。また、2月以降は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が日本全土に猛威を振るい始め、2月16日（日）に開催を予定していた「ちば市国際ふれあいフェスティバル2020」などのイベントや講座を中止にせざるを得ない状況になった。

このような状況の中でも年度全体を通して、外国人市民と日本人市民が互いの文化の違いを認め合いながら共存する多文化共生社会の実現に向けて、外国人市民を含む全ての市民や地域を対象に多文化理解推進、外国人市民支援、市民活動支援、情報収集・提供及び調査などの事業を実施することができた。

多文化理解推進事業では、交流サロン、姉妹都市との青少年交流、語学講座、各種イベントへの参加等を通じて多文化共生社会の推進を図る事業を実施した。

外国人市民支援事業では、日本語学習支援をマンツーマン日本語交流、各種日本語クラスを文化庁委託事業の『生活者としての外国人』のための日本語教育事業等により実施した。また、生活相談、法律相談、留学生交流員事業を実施したほか、災害時外国人支援として、各種防災訓練への参加及び外国人のための防災教室等や、千葉市と「千葉市災害時外国人支援センターの設置・運営に関する協定」の締結に基づく事業等を実施した。

市民活動支援事業では、ボランティアの登録・コーディネートを行うとともに、文化庁委託事業として日本語交流員研修ややさしい日本語ガイダンスを実施したほか、国際交流・国際協力活動をするボランティア団体を支援した。

情報収集・提供及び調査では、ホームページやFacebook等を活用し、大雨や台風時の気象情報をやさしい日本語を中心として提供するなど、情報量や提供頻度の充実を図った。

千葉市からの受託事業として、「国際交流プラザ運営業務」と「国際交流ボランティア育成事業業務」を実施したほか、前述した文化庁からの『生活者としての外国人』のための日本語教育事業を実施した。

第2 事業内容

1 自主事業

(1) 多文化理解推進事業

ア 交流サロン

日本人市民と外国人市民が気軽にふれあい、交流し、情報交換や国際化の理解を深めることができる場を多く設け、多文化理解の推進を図った。

イベント名等	開催日	内 容 会 場	参加者 ( ) 内外国人
文化紹介	6月25日 ～7月6日	七夕の文化紹介及び飾り付け 日本の伝統である七夕を外国人の利用者に紹介し、日本人利用者と一緒に飾り付けをして交流を図った。 国際交流プラザ	35人 (短冊数)
	10月28日	開こう！世界のとびら 外国の方との交流を通して、外国の文化を知り、視野を広げた。 市立有吉小学校	98人 (3人)
	10月24日 11月29日	国際交流をしよう 中学1～3年生が外国人とふれ合い、互いに文化交流をした。 市立高洲第二中学校	23人 (3人) 24人 (3人)

	12月23日	広げよう！世界の輪 外国人の考えや外国の文化に触れることで、互いに「違い」や「共通点」を知り、お互いを尊重する態度を育てた。 作新小学校	69人 (3人)
交流会	4月17日	お料理で日本語交流（ドイツ料理） 日本人市民・外国人市民と一緒に料理をしながら、日本語で交流することにより異文化理解促進と日本語習得促進の一助とした。 消費生活センター	21人 (16人)
	7月8日	日本語交流サロン～ごみの分け方～ 日本人市民・外国人市民と一緒にごみの分け方の説明やごみ分けゲームを行い、日本語で交流した。 国際交流プラザ	13人 (5人)
	7月18日	外国人のおとうさんおかあさんのためのおしゃべりサークル	2人 (1人)
	9月19日	保健師・介護士の資格を持つボランティアと協働し、子育てについて気軽に相談できる場を提供した。 国際交流プラザ	2人 (1人)
	7月19日	外国出身のパパママによる絵本の読み聞かせと子育て交流会 日本人市民と外国人市民の交流の場を設け、双方の多文化理解促進の一助とした。 子育て支援館	20人 (2人)
	12月20日	知ろう！つながろう！世界の人たちと 真砂第五小学校の6年生児童が、自身で考えた多文化共生のアイデアを発表し、協会職員やボランティアと意見交換を行った。 国際交流プラザ	21人 (3人)
	2月6日	お料理で日本語交流（ロシア料理） 日本人市民・外国人市民と一緒に料理をしながら、日本語で交流することにより異文化理解促進と日本語習得促進の一助とした。 新宿公民館	17人 (7人)
	2月29日	日本人と外国人の交流会 in 高浜 新型コロナウイルス感染症の影響で【中止】 高浜公民館	-
日本語交流会	10月19日	外国人による日本語スピーチ発表及びパフォーマンス（外国の歌・音楽演奏等）の発表の後、キューバ出身の協会職員らを講師としてラテンダンスにより交流を図った。 国際交流プラザ	121人 (53人)
親子三代夏祭り	8月18日	親子三代夏祭りの「千葉おどり」参加 千葉銀座通り周辺	62人 (20人)
おしゃべりサロン	6月5日 ほか 計22日	ベトナム語でおしゃべりサロン 市内の金属加工会社に勤務するベトナム人技能実習生10人を対象に、ベトナム出身の協会職員が講師となり、日常生活や仕事で必要な日本語、生活習慣を指導・交流を行った。 国際交流プラザ	延べ101人 (延べ101人)

8月1日 ほか 計27日	中国語でおしゃべりサロン 中国出身の協会職員が講師となり、中国の文化や中国語に関心がある市民と交流を図った。 国際交流プラザ	延べ157人 (0人)
6月6日 ほか 計23日	スペイン語でおしゃべりサロン メキシコ出身の協会職員が講師となり、メキシコを始めとするスペイン語圏の国の文化やスペイン語に関心がある市民と交流を図った。 国際交流プラザ	延べ83人 (延べ15人)

#### イ 青少年交流（市補助）

姉妹都市における市民レベルでの交流を図り、次代を担う青少年がお互いの国の文化や歴史、生活等について理解を深めるため、青少年交流事業を実施した。受け入れでは、受入家庭のみならず、広く市民との交流ができるプログラムを組み市民の多文化理解の推進を図った。

交流姉妹都市名	期 間 ・ 内 容 等	参加者
カナダ・ノースバンクーバー市 (50回目)	【派遣】 8月5日～20日 日本総領事館訪問、市長表敬訪問、キャンプ、姉妹都市締結50周年記念式典参加、市内見学、自然体験、日本文化の紹介等 〈派遣生研究テーマ〉 ・カナダと日本の観光地の違い ・カナダ人の、他人への接し方 ・時間活用の違い ・カナダの物価 ・様々な種類の人々が共存するカナダについて 〈引率者〉 市立中学校 教諭	高校生5人 引率者1人
	【受入】 8月6日～20日 姉妹都市締結50周年記念のPRとして、親子三代夏祭りのパレードに参加し、中央公園のステージで青少年交流事業について紹介した。 市長・議長表敬訪問、郷土博物館見学、日本文化体験（千葉郷土料理「太巻き祭り寿司」料理体験、水墨画体験、座禅・写仏体験）、千葉都市モノレール車両基地、千葉市動物公園見学 等	高校生5人 引率者1人
アメリカ・ヒューストン市 (36回目)	【派遣】 8月16日～30日 市内見学、フードバンクでのボランティア活動、現地中学校での体験授業、市役所訪問、日本文化の紹介等 〈派遣生研究テーマ〉 ・ボランティアへの意識の違い ・LGBTQ+に関する意識の違いについて ・日本とアメリカのお小遣いの使い方 ・日本とアメリカの学校生活の1日 ・日本とアメリカの学校の違い 〈引率者〉 市立中学校 教諭	中学生5人 引率者1人
スイス・モントルー市 (22回目)	【受入】 7月26日～8月9日 市長・議長表敬訪問、郷土博物館見学及び昔の装束体験、日本文化体験（柔道体験、幕張ビーチ花火フェスタ見学、千葉郷土料理「太巻き祭り寿司」料理体験、書道体験、座禅・写仏・寺ヨガ体験）、千葉都市モノレール車両基地、千葉市動物公園見学 等	青少年5人 引率者1人

<青少年交流に係る関連事業>

名 称	開催日	場 所	内 容
親子三代夏祭り	8月18日	千葉銀座通り周辺	姉妹都市提携50周年を記念した横断幕を持ちながらパレードに参加したほか、中央公園でのステージでPRした。(再掲)
帰国報告会 ノースバンクーバー市 ヒューストン市	10月11日	国際交流プラザ	派遣に係る研究テーマや滞在スケジュール等の帰国報告を行った。
ちば市国際ふれあいフェスティバル	2月16日	市民会館小ホール	派遣に係る滞在の感想や事業を通じて得た事について発表する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により【中止】

ウ 語学講座

国際交流ボランティア活動支援及び育成を図り多文化理解を推進するため、ボランティアや賛助会員を対象に語学サロンを実施した。

講座名	期 間	時間等	講師	受講者
はじめての中国語	6月11日～7月16日	2時間×6日	西村 海音 (協会職員)	11人
はじめての韓国語	6月15日～7月20日	2時間×6日	鄭 惠智 (協会職員)	17人
中国語サロン (初級)	9月4日～10月9日	2時間×6日	劉 琳 (協会職員)	5人
はじめてのスペイン語	9月14日～11月2日	2時間×6日	オルテガ・ペレス オルテンシア (協会職員)	16人
英語サロン (初級)	11月11日～12月23日	2時間×3日	長井 亜希 (協会職員)	17人
英語サロン (文化紹介)	11月29日～12月20日	2時間×3日	モンカリアノ ゴメス ビアンカ (市職員)	12人
はじめての中国語	1月22日～2月26日	2時間×6日	西村 海音 (協会職員)	8人
英語サロン (中級)	1月25日～2月29日	2時間×6日	平井 絵美梨 (協会職員)	17人

エ 多文化共生推進

(ア) 各種イベント等

外国人市民と日本人市民の相互理解の促進による多文化共生を実現し、お互いに住みやすい社会を築いていくために行政、学校、ボランティア、自治会等の地域との連携を図り事業を実施したほか、千葉市や他の関係団体が開催する各種イベントに参加し、多文化共生推進にかかる事業の説明や活動紹介、協会のボランティア制度やその重要性に対する理解促進を図った。また、関係団体等からの調査への協力、会議メンバーとしての参加等により多文化共生社会実現に向けた取組みを進めた。

<多文化共生の啓発>

名 称	開催日	場 所	内 容
新規採用職員研修	4月5日 4月12日	市役所	千葉市の新規採用職員研修で、協会事業の説明や、やさしい日本語の活用等についての講義を行った。
美浜区子育て支援ネットワーク会議	5月14日	美浜保健福祉センター	美浜区における中国出身者を中心とした外国人市民の実態について「外国人の生活を知ろう」をテーマとした講義を行った。

ブリストル大	5月27日	メールによる	イギリス・ブリストル大に留学中の日本人学生による千葉市に定住している第三国定住難民への日本語支援に対する調査に協力した。
出前講座	6月25日	花園地区自治会館	協会の多文化共生に係る事業説明や外国人市民の状況、日本語の学習支援について講義を行った。
若葉区内育児支援のための関係者連絡会	7月5日	若葉保健福祉センター	「外国人家庭の状況と地域での見守りについて」をテーマとした会合に出席し、千葉市における多文化共生について講義を行った。
千葉市立稲毛高校・附属中学校 評議員会	7月6日 1月20日	千葉市立稲毛高校・附属中学校	両校の学校評議員として、評議員会に出席した。
NHKラジオ	7月22日 (放送日)	NHK千葉放送局	ベトナム出身の職員がFM「ひるどき情報ちば」に出演し、母国の紹介や協会事業について説明を行った。
稲毛区地域保健推進員会議	7月29日	稲毛保健福祉センター	稲毛区における外国人市民の実態について「外国人の生活を知ろう」をテーマとした講義を行った。
東洋大学 学生の調査研究への協力	8月27日	国際交流プラザ	「日本に暮らす移民・移民ルーツを持つ人々のサポートの実情」に関する調査に協力した。
八千代松陰中学校 生徒のアンケート調査への協力	8月28日 ほか	国際交流プラザ	同中生徒の外国人の納豆消費についてのアンケート調査に協力した。
花見川区地域保健推進委員会会議	9月24日	花見川保健福祉センター	外国出身の協会職員2人や外国人ボランティアが、日本での育児で困ったこと等の体験を紹介した。
富山大学 学生の卒業研究への協力	10月2日	メールによる	「日本における難民の第三国定住事業の取り組みの現状と課題」をテーマとした卒業研究に係る調査に協力した。
千葉大学 村岡教授の研究への協力	12月26日	国際交流プラザ	千葉大学国際教養学部の村岡英裕教授の研究「多様化する外国人集住地域の日本語リテラシー問題」の調査に協力した。
やさしい日本語ガイドンス	1月22日	中央コミュニティセンター	千葉市職員を対象として「やさしい日本語」の普及を図る講座を実施した。
出前講座	1月24日	葛城町内会館	協会の多文化共生に係る事業説明や外国人市民の状況、日本語の学習支援、姉妹都市との交流について講義を行った。
日本大学大学院 院生の研究への協力	2月7日	国際交流プラザ	「外国人居住者の多い郊外住宅団地の現状に関する研究」をテーマとした研究に係る調査に協力した。

<千葉市やその他団体との連携>

名称	開催日	場所	内容
千葉市観光協会 総務企画委員会	5月21日 3月25日	生涯学習センター	千葉市観光協会の事業等について、国際交流協会としての意見を述べたほか、情報交換を行った。
市役所コールセンター音声案内収録	5月23日 5月29日	国際交流プラザ	千葉市役所のコールセンターで使用する外国語（英語・中国語・韓国語・スペイン語・ベトナム語）のアナウンス収録に協力した。

シェアリングエコノミー	5月30日 ほか 計5回	メール配信等	千葉市国家戦略特区推進課によるシェアリングエコノミー（民泊等）説明会開催の周知等を、協会登録ボランティアへのメール送信や協会Facebook掲載等を行うことにより協力した。
ちば自主夜間中学 総会出席	5月30日	高洲コミュニティセンター	「ちば自主夜間中学」を主宰する市民団体「ちば夜間中学をつくる会」の総会に出席し、情報交換等を行った。
ベイサイドジャズ実行委員会	6月12日 9月3日 12月10日	文化センター	ベイサイドジャズ実施に向けての進捗状況の報告を受け、また次回の開催に向けての協議を行った。
市営住宅入居説明会	6月13日 9月12日 12月12日 3月12日	住宅供給公社	市営住宅入居説明会での通訳及び生活のルールについてのアドバイスを行った。
外国人相談担当者意見交換会	6月25日	県国際交流センター	県内市町村の外国人相談業務担当者が情報を交換し、課題解決に向けての協力関係の構築を図った。
多文化共生社会づくり連絡協議会	7月22日	県庁	千葉県国際課主催の会合に参加し、多文化共生についての情報及び意見交換を行った。
外国人関係機関との懇談会	7月30日	県弁護士会館	千葉県弁護士会外国人の権利委員会主催の会合に参加し、意見交換や情報収集を行った。
多文化共生のまちづくり推進に向けた担当者会議への参加	8月19日 11月13日 2月28日	国際交流プラザ 千葉市議会棟 中央コミュニティセンター	千葉市国際交流課主催の会合に参加し、外国人と日本人市民との調和を図り、地域の活性化に繋がる方策を検討した。
国際社会青年育成事業視察受入	10月7日	中央コミュニティセンター	(一財)青少年国際交流推進センターからの依頼により、千葉市における多文化共生の講義を行った。 参加者の人数等 オーストラリア、フィリピン、ベトナム、メキシコ、リトアニア、日本 計36人
インバウンドツーリズム推進協議会	10月17日	市役所	千葉市観光プロモーション課主催のインバウンドツーリズム推進に係る会議に出席し、国際交流の観点からの意見を提言した。
国際交流・協力等ネットワーク会議	10月28日	県教育会館	千葉県及び(公財)ちば国際コンベンションビューロー主催の会議に出席し、意見交換や情報収集を行った。
市観光協会WEBサイト自動翻訳検証	11月1日 ほか	国際交流プラザ	市観光協会ホームページの自動翻訳機能に係る検証の協力をした。
チーム千葉ボランティアネットワーク実行委員会	11月8日	総合保健医療センター	2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて、都市ボランティアリーダーの実践活動で見た課題と今後の対策について話し合った。
関東地域国際化協会連絡協議会	11月28日	埼玉会館 (埼玉県さいたま市)	関東地域国際化協会連絡協議会主催（幹事：(公社)さいたま観光国際協会）の会合に参加し、団体の運営や事業についての意見交換を行った。
親子で楽しむクリスマスいなげ子育てフォーラム	12月15日	イオン稲毛店	稲毛・こどものWAねっとわーく、ちば・子育て応援しよう会主催のイベントに参加する外国人の募集に協力したほか、パネル展示等で協会のPRを行った。

市長とのランチミーティング	12月20日	国際交流プラザ	協会の多文化共生コンシェルジュ及び外国出身の職員を交えて、熊谷俊人市長と多文化共生に係る意見交換を行った。
マイクラボ合同会社との意見交換会	12月26日	中央コミュニティセンター	千葉県産業支援課の依頼により（公財）千葉県産業振興財団主催の「ベンチャー・カップ CHIBA」でA I 賞を受賞した高速クラウドDTP 翻訳サービスに対する改善等の提案をした。
9市協会等協議会	1月30日	プラッツ習志野（習志野市）	千葉県内の国際交流協会が会し、団体運営や事業実施についての意見交換を行った。
千葉ユネスコ協会 懇親会	1月30日	センシティタワー	千葉ユネスコ協会が開催した懇親会に外国出身の協会職員やボランティアが出席し、各国の文化紹介や意見交換を行った。

<協会事業のPR・ボランティアの獲得>

名 称	開催日	場 所	内 容
生涯学習指導者 基礎研修	4月20日	生涯学習センター	千葉県生涯学習センター主催の市民向け研修「春からはじめる ボランティア！身近な5施設活用術」に参加し、ボランティア活動に関心を持つ市民に対して協会の活動等の説明を行った。
世界平和女性連合総会	4月26日	市民会館	国連NGO世界平和女性連合千葉第7連合会の総会に出席し、意見交換やPRを行った。
国際フェスタ CHIBA	5月19日	神田外語大学	千葉県国際交流センター主催の国際交流・国際協力を行う団体が活動成果を紹介するイベントに参加し、協会の活動のPRを行った。
生涯現役応援センター講座	6月19日	若葉保健福祉センター	千葉県生涯現役応援センター主催の「シニアから始めるボランティア」で体験談を紹介する国際交流ボランティアを紹介したほか、協会の活動等の説明を行った。
市民活動フェスタ	11月16・17日	きぼーる	千葉市民活動支援センター主催のイベントで、ボランティア制度や当協会の活動についてのパネル展示等を行った。
生涯学習ボランティアフェア	11月23日～12月1日	生涯学習センター	千葉県生涯学習センター主催のイベントで、ボランティア制度や当協会の活動についてのパネル展示等を行った。
ちば市政だより	2月1日	紙及びWEB媒体	千葉市が発行する「ちば市政だより2月号」の「姉妹・友好都市提携50周年」特集ページに、協会事業のPRやボランティア募集の記事を掲載した。
外国人人材活用セミナー	2月18日	中央ツインビル2号館	千葉市及び千葉商工会議所主催による外国人人材活用セミナー「企業採用担当者が知りたい外国人留学生雇用のノウハウ」に参加し、協会PRを行った。
生涯学習センター情報誌「まなびの森」	3月1日	紙及びWEB媒体	（公財）千葉県教育振興財団が発行する情報誌「まなびの森 vol.27」に、協会事業のPRやボランティア募集の記事を掲載した。
県国際交流センター会報誌「国際交流つうしん」	3月31日	紙及びWEB媒体	千葉県国際交流センターが発行する会報誌「国際交流つうしん100号」に、協会事業のPRやボランティア募集の記事を掲載した。

<研修・セミナー等出席>

名 称	開催日	場 所	内 容
特定技能制度説明会	5月30日	東京出入国在留管理局 (東京都港区)	東京出入国在留管理局主催の平成31年4月に施行された改正出入国管理及び難民認定法の説明会に参加し、同制度について学んだ。
配偶者暴力関連スーパービジョン	7月23日 11月28日	中央コミュニティセンター	千葉県こども家庭支援課主催のDV被害者からの相談に適切に対応し効果的な支援が行えるよう実施された会合に参加し、対応について学んだ。
コミュニティ通訳研修	10月25日 11月8日 11月22日 11月29日	県国際交流センター	千葉県国際交流センター主催の外国人が安心して日本で生活できるよう支援するコミュニティ通訳としての知識やメンタルヘルス等について学んだ。
国際理解セミナー	10月28日	県教育会館	千葉県及び(公財)ちば国際コンベンションビューロー主催のセミナーに出席し、情報収集を行った。
都道府県・政令指定都市日本語教育推進会議	10月30日	文部科学省 (東京都千代田区)	全国各地における日本語教育の現状及び課題に関する情報の収集・整理・共有及び意見交換を行った。
外国人介護人材受入セミナー	11月13日	ハーモニープラザ	千葉県介護保険管理課主催の外国人を雇用している介護施設の職員向けに開催されたセミナーに参加し、受入制度や受入をしている施設の現状について学んだ。
外国人と共に生きるまちを考えよう!	11月17日	生涯学習センター	千葉県生涯学習センター主催の市民自主企画講座に参加し、外国人パネラーの発表を聞いたほか、意見交換等を行った。
外国人介護職員メンタルセミナー	11月28日	県社会福祉研修センター	千葉県外国人介護人材支援センター主催の外国人を雇用している介護施設の職員向けに開催されたセミナーに参加し、外国人職員のメンタルヘルスケアについて学んだ。
改正入管法の施行等を踏まえた多文化共生の担い手連携促進研修会	11月28日	埼玉会館 (埼玉県さいたま市)	(一財)自治体国際化協会主催の多文化共生関係者の連携・協働を推進することを目的に開催された研修に参加し、取組事例の共有や情報交換等を行った。
災害時外国人支援情報コーディネーター養成研修	2月5日～ 6日	総務省自治大学校 (東京都立川市)	総務省主催の「災害時外国人支援情報コーディネーター養成研修」を受講し、災害時に行政等から提供される情報を外国人被災者に伝達する手段等について学んだ。
ビジネス交流会「外国人材の採用・定着・活躍促進による企業の活性化に向けて」	2月6日	中央ツインビル2号館	(公財)千葉県産業振興財団主催のビジネス交流会に参加し、民間企業における外国人の雇用やマネジメント、外国人とのコミュニケーションの取り方について学んだ。
外国人材活用セミナー「企業採用担当者が知りたい外国人留学生雇用のノウハウ」	2月18日	中央ツインビル2号館	千葉県及び千葉商工会議所主催の外国人材活用セミナーに参加し、市内企業の事例や雇用管理について学んだ。 (再掲)

(イ) 職場体験等の受入ほか

児童、生徒、学生に対し、就業体験の場や国際化に関する情報提供を行い、体験を通じて国際交流・国際協力への意識を醸成することにより多文化共生社会実現に向けての理解促進を図った。

対 象		受入日	内 容
中学生	市立幕張中学校 2年生 1人	6月19日～21日	国際交流プラザでの事業、はじめての日本語クラス補助ほか、外国人へのインタビューのレポート作成
	市立新宿中学校 2年生 2人	11月13日～15日	
	市立生浜中学校 2年生 2人	11月26日～28日	
	市立稲毛中学校 2年生 2人	12月3日～6日	
大学生	国土舘大学 3年生 1人 (千葉市におけるインターンシップの一環として実施)	8月 7日・15日・18日	青少年交流事業、交流サロン(親子三代夏祭り)業務、相談窓口業務の補助等
	神田外語大学 3年生 2人	8月16日～28日 のうち5日間	青少年交流事業、交流サロン(親子三代夏祭り)業務、九都県市合同防災訓練、相談窓口業務の補助等

(ウ) 市及び公的機関からの文書等翻訳

依頼元	翻訳言語	翻訳内容
千葉市 及び公的機関等	英語・中国語 韓国語・スペイン語 ベトナム語	外国籍就学児童調査票 / 千葉市生活ガイドブック / 収集業務注意喚起文 / 医療券交付申請書 / コロナウイルス感染症の注意喚起文 / 外国籍市民向けコロナウイルス感染症の関連情報 / 震災時注意事項 / 火災予防リーフレット / 子育て支援館利用案内 / 学校連絡保護者登録手順書 / 健康保険口座振替外国籍市民向けパンフレット / 乳幼児健康診査票 / 青葉病院 頭部外傷・熱性けいれん予防注意説明書 / 蘇我駅周辺案内地図 / 千葉氏とその歴史紹介文 / 学校食物アレルギー調査票 / り災証明申請書 他

(2) 外国人市民支援事業

ア 日本語学習支援

(ア) マンツーマン日本語交流(開始件数：228件、終了件数254件)

国際交流プラザにおいて、外国人市民の社会参加と自律学習の促進を目指し、あわせて、日本人市民の多文化理解の促進を図り、日本語ボランティアを日本語交流員とし、外国人学習者を外国人参加者とし、日本語の習得だけでなく、日本語を使ってコミュニケーションする力が向上するよう、対話形式の日本語活動として事業を進めた。

(イ) 各種日本語クラス(一部文化庁委託事業にて実施)

名 称	開 催 日	参加者 ( ) 内日本人	回数等	講師
にほんごかいわグループ	5月7日～6月4日 9月19日～10月17日 1月23日～2月27日	8人(1人) 6人(2人) 5人(2人)	2時間 ×5回	高木敏子氏、山田由美子氏、藤平真由美氏
はじめての日本語クラス	5月9日～7月18日 10月16日～12月20日 1月9日～3月23日	6人(0人) 23人(8人) 15人(2人)	2時間 ×20回	伊藤三枝子氏、阿部悦子氏、新井恵子氏、村重明子氏、萬浪絵理氏、鈴木恵美子(協会職員)
日本語初級クラス	5月23日～7月25日 1月15日～3月18日	16人(4人) 20人(5人)	2時間 ×10回	田中久美氏、山澤ゆり氏
テーマでつながる日本語クラス 第1期「子育て」 第2期「日本でやりたいこと」	6月29日～7月5日 10月29日～11月12日	21人(14人) 9人(5人)	3時間 ×3回	萬浪絵理氏、藤平真由美氏、

日本語読み書きクラス	5月22日～7月24日	9人(3人)	2時間 ×10回	田中久美氏、萬浪絵理氏、鈴木恵美子(協会職員)
	11月19日～2月18日	9人(2人)		

イ 外国人生活相談

外国人市民に対し、言語や習慣の違いから生じる日常生活の問題を解決するための窓口を設け、相談の受付及び情報提供を行った。また、電話通訳サービス、市役所コールセンターへの多言語対応や市役所内部署での要通訳への協力を行った。

言語	方法	件数	人数
英語、中国語、韓国語、スペイン語、ベトナム語(新規)等	協会窓口、電話、Eメール等	1,281件	1,062人

また、中国人を集住地区である美浜区の「高浜公民館」で「出張外国人相談」を実施した。(件数と人数は、上表に含む。)

開催日	場所	言語	件数	人数
5月22日～3月25日の毎月1回 ※3月25日は、新型コロナウイルス感染症の影響により【中止】	高浜公民館	中国語、英語	19件	42人

ウ 外国人法律相談

外国人市民が直面する法律的問題を解決するため千葉県弁護士会の協力により無料法律相談を、また、新たに労働における問題を解決するため千葉県社会保険労務士会千葉支部の協力により無料労働相談を実施した。

法律相談件数：22件(うち夜間7件、土曜日8件)

労働相談件数：1件

エ 外国人留学生交流員(市補助)

市内大学に通う本市在住の私費留学生の学習支援及び、多文化共生社会の実現に寄与する留学生社会のキーパーソンの育成を目的に事業を実施し、1人あたり奨学金60,000円を交付した。

在籍大学	出身地	在籍大学	出身地
神田外語大学	中国	千葉大学	インドネシア
敬愛大学	中国	千葉大学	中国

オ 災害時外国人市民支援

(ア) 各種防災訓練への参加及び外国人のための防災訓練等

名称	開催日	場所	参加者等( ) 内外国人
第40回九都県市合同防災訓練	8月25日	千葉市主会場(市役所)	36人(25人)
千葉市シェイクアウト訓練	9月3日	国際交流プラザ	17人(10人)
千葉市防災会議男女共同参画の視点を取り入れる部会(台風大雨関連)	12月11日	書面による開催	—
千葉県国民保護共同実働訓練	1月29日	幕張メッセ11ホールほか	6人(5人)
災害時外国人支援情報コーディネーター養成研修	2月5日 6日	総務省自治大学校(立川市)	1人

(イ) 避難行動要支援者名簿掲載申請手続き及び個人情報の取扱いに関する協定締結(平成26年6月30日)に基づく事業

(ウ) 千葉市災害時外国人支援センターの設置・運営に関する協定締結(平成26年8月28日)に基づく事業

台風15号・19号及び大雨被害に伴い千葉市災害時外国人支援センターを設置し、外国人からの相談に対応したほか、随時、多言語による情報発信を協会Facebook及

びホームページで行った。また、「ちば市政だより 11 月臨時号」の多言語版である「千葉県生活情報誌 11 月臨時号」の発行や各種の情報を多言語に翻訳して発信した。

台風 15 号上陸日：9 月 9 日（日）  
 台風 19 号上陸日：10 月 12 日（土）  
 大雨被害：10 月 25 日（金）  
 千葉県災害時外国人支援センター設置期間：9 月 9 日～11 月 5 日  
 国際交流プラザの臨時開館日：9 月 15 日（日）、16 日（月・祝）、10 月 13 日（日）  
 ※土曜日は、通常どおり開館（9:00～17:00）  
 千葉県生活情報誌 11 月臨時号の言語  
 英語、中国語、韓国語、スペイン語、ベトナム語、やさしい日本語

(3) 市民活動支援事業

ア ボランティアコーディネート

市民が個々に有する能力を有効に活用し、地域に根ざした国際交流・国際協力事業の推進を図るため、ボランティアの登録・コーディネートを行った。

(令和 2 年 3 月末 単位：件)

内容	登録	斡旋	斡旋例
通訳	626	54	児童相談所 保護者との面談時通訳 / 市内中学校・高校での三者面談時通訳 / 保育所での入所説明会及び三者面談時通訳 / シッティングバレアスリート学校訪問時通訳 / パラスポーツ大会応援イベント時受付通訳 / カナダ・ハンズワース高校市長表敬訪問時通訳 / 観光プロモーション課 インドネシア教育旅行学校交流時通訳 / 姉妹都市青少年交流事業 文化紹介・市内施設説明通訳 / 世界車いすバスケットボール連盟市長表敬訪問時通訳 / 千葉青年会議所 60 周年記念式典司会・来賓対応通訳 / ワールドテコンドー会長市長表敬訪問時通訳 / パラゴールボール会場受付通訳 / 介護保険認定調査時通訳 / セネガル共和国訪問団市長表敬時通訳 / 千葉北ロータリークラブ台湾彰化東北ロータリークラブ公式訪問時通訳 / 市内養護学校 教員・ケアマネージャーと保護者面談時通訳 / 海辺活性化推進課 サンタグリーディング時通訳 他 言語：英語、中国語、フランス語、ペルシャ語、フィリピン語、インドネシア語、タイ語
災害時語学	237	4	九都県市合同防災訓練
翻訳	442	68	幼保支援課 給与証明書翻訳 / 国民健康保険料口座振替パンフレット翻訳 / 姉妹都市アスンシオン市紹介文翻訳 / 子育て支援館案内文翻訳 / 生活情報誌やさしい日本語翻訳 他 言語：フランス語、スペイン語、ネパール語、ポルトガル語、やさしい日本語
ホームステイ	111	17	観光プロモーション課 台湾修学旅行生受入 / 観光プロモーション課 マレーシア修学旅行生受入 / 青少年交流事業カナダ・ノースバンクーバー市来葉者受入 / 青少年交流事業スイス・モントルー市来葉者受入
ホームビジット	170	0	-
文化紹介	188	40	花見川保健福祉センター 地域保健推進員会議支援（外国人子育て経験について） / 南部青少年センター「キッズイングリッシュ」「英語であそぼう」「わくわくカレッジ」講師 / 翔洋学園高等学校「英会話コミュニケーション学習及び外国文化紹介」 / 都賀公民館「国際理解講座」 / 星久喜公民館「中南米料理及び文化紹介」 / 中央図書館「外国語おはなし会での読み聞かせ」 / 国際交流協会 はじめての中国語・はじめての韓国語 /

			市内学校にて国際理解教育支援 他
日本語学習支援	435	228	中国・韓国・台湾・ベトナム・フィリピン・タイ 他
学校派遣	-	-	現在、休止中
国際交流支援	493	75	千葉県消防局研修等支援 外国人傷病者救命訓練（消防学校・緑消防署・中央消防署）/ JR 千葉支社 災害時総合復旧訓練支援 外国人対応 / 千葉県国民保護共同実動訓練支援 / 九都県市合同防災訓練支援 / 有識者ワールドカフェ会議支援 / 訪日外国人旅行者向け観光ガイドモニター / 海辺活性化推進課クリスマスイベント サンタグリーンティング / 日本語交流会運営 / やさしい日本語ガイダンス / 絵本読み聞かせと子育て交流支援 / お料理で日本語交流支援 他
合計	2,702	486	

#### イ ボランティア研修

日本語交流員研修(一部文化庁委託事業にて実施)

日本語活動をすすめるため、日本語交流員と外国人参加者が1対1で対話・交流しながら、日常のコミュニケーションや生活に必要な日本語・情報についてともに考え学び、相互理解を深めることができるよう講座を実施した。

講座名	開催日	参加者等	回数等	講師
新基本講座（基礎編） 国際交流プラザ	6月11日～6月25日 10月11日～11月1日 2月8日～2月22日	24人 9人 25人	2時間×3回	萬浪絵理氏、 鈴木恵美子 (協会職員)
新基本講座（実践編） 国際交流プラザ	7月2日～7月9日 11月8日～11月15日	18人 4人	2時間×2回	萬浪絵理氏
市内日本語教室支援者研修 ベイタウンコア（美浜区）	6月7日	15人	3時間×1回	萬浪絵理氏
クラス支援者研修 国際交流プラザ	5月22日～7月24日	3人	2.5時間×10回	萬浪絵理氏

#### ウ 国際交流・国際協力団体活動助成（市補助）

市内のボランティア団体等による在住外国人支援活動・国際交流・国際協力の促進を図るため、事業に要する経費の一部を助成し、在住外国人支援、地域での多文化理解推進に資する活動を優先的に助成した。

	団体名	事業名	決定額
1	花見川土曜にほんご教室	外国市民に繋がる日本語支援	135,000
2	千葉県英語通訳会	通訳ボランティア活動の為の英語スキルアップ勉強会	15,751
3	穴川にほんごボランティアサークル	外国人のための日本語指導及び異文化交流	11,100
4	みどり土曜にほんご学級	みどり土曜にほんご学級	80,300
5	美浜こどもにほんご教室	美浜こどもにほんご教室開催	84,100
6	センシティ土曜にほんご学級 中央土曜にほんご学級	日本語を母語としない子ども達への支援	124,900
7	千葉県JSL児童・生徒支援の会	外国につながる児童・生徒のための日本語指導支援事業	300,000
8	ちば夜間中学をつくる会	自主夜間中学の運営	31,100
9	千葉大学生涯学習友の会けやき倶楽部国際理解グループ	外国人留学生に対する学習支援「最先端産業技術現場・見学案内」 ※新型コロナウイルス感染症の影響により【中止】	0
合計			782,251

エ ちば市国際ふれあいフェスティバル支援

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受け、参加全団体により構成された「ちば市国際ふれあいフェスティバル運営協議会」の判断により、下表の内容により開催予定であった同フェスティバルを【中止】することとした。

内 容	開催日	場 所	参加団体
ステージ発表、体験コーナー、パネル展示による活動紹介、バザー等	2月16日	市民会館 小ホール	19団体

オ 日本語教室ネットワーク

市内の日本語教室25か所(中央区:4、花見川区:5、稲毛区:3、緑区:3、美浜区:10、若葉区:0)の情報を確認し、各団体間のネットワーク化を図った。また、希望団体については、当協会のホームページ上に情報を掲載して紹介する等、利用者の利便を図った。更に、国際交流・協力活動を実施している団体についても、希望団体はホームページ等に情報を掲載し、利用者の利便を図った。

また、2月25日に国際交流プラザで「日本語教室ネットワーク情報交換会」を開催した。12団体が出席し、それぞれの事業や課題について意見交換をした。

(4) 情報収集・提供及び調査

ア ホームページ運営

協会の活動内容や外国人市民の生活に必要な情報等について、インターネットを通じて幅広く発信した。Facebookを併用することで、情報の提供頻度・量の充実を図った。

内 容	時 期
協会事業、生活情報、イベント情報等を提供 (やさしい)日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語・ベトナム語	通年

イ 協会情報誌発行

協会事業の案内及び報告、国際交流・理解等に関する知識及び意識の向上を図るため、市民向けに日本語情報誌「ふれあい」を発行した。

内 容	発 行	部 数	配布先等
「ふれあい」発行96~98号	8月、12月、3月 (年3回発行)	各3,000部	賛助会員、市内公共施設、 ホームページへの掲載等

ウ 千葉市生活情報誌発行

外国人市民に対し、市民生活に密着した生活情報である市政だより等の有益な情報を外国語に翻訳し、ホームページや各区市民課窓口等、市内大学等を通して提供した。

言 語	部 数	発 行	配布先等
英語	100部/月	月1回	各区窓口、市内大学、ホームページへの掲載等
中国語	100部/月		
やさしい日本語	100部/月		

また、「ちば市政だより臨時号」等から台風や大雨、新型コロナウイルス感染症の対応や支援をまとめた臨時号を発行した。

発行時期	主な内容	言 語
9月下旬	生活について(停電・水・など) ブルーシートの配布、家の修繕に対する周知 り災証明書 被災ゴミの処理方法 生活資金の貸付	やさしい日本語 英語 中国語 韓国語
11月	台風による被災に係る支援等 (見舞金、貸付、市税の減免等)	スペイン語 ベトナム語

3月上旬	感染症に対する注意喚起 市立学校の休校周知 相談窓口の周知	
3月中旬	感染症に対する注意喚起 各種支援制度の周知 相談窓口の周知	

エ 情報ラウンジ

外国語の雑誌・新聞や国際交流・国際協力に関する図書等を配置するとともに、情報コーナーにおいて、協会の多文化共生推進活動やボランティア活動などについての情報提供、市民間の情報交換用ボードを設置するなど外国人市民と日本人市民の交流の場を提供した。

内 容	時 期	場 所
国際交流・国際協力などに関する関係図書等の配置 ふれあいボード（市民間情報交換用掲示板）	通年	国際交流プラザ

2 受託事業

(1) 千葉市から委託を受けた事業の実施

ア 千葉市国際交流プラザ運営業務

国際交流や外国人市民に対する相談、情報の提供などの場である「千葉市国際交流プラザ」の運営業務を実施した。令和元年度は、新たに多文化共生コンシェルジュやベトナム出身の職員を配置し、相談業務の強化を図った。

施設利用状況（開館日数 293日）

	会議室	国際交流ラウンジ					合 計
		日本語交流活動	外国人相談	多目的スペース	窓口対応	小 計	
件数	958	2,638	1,281	8,339	1,887	14,145	15,103
人数	9,061	5,270	1,062	8,339	1,887	16,558	25,619

イ 国際交流ボランティア育成事業業務

千葉市の「国際交流ボランティアリーダーの育成」事業の一環で、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた外国人来葉者の受入体制強化のため、国際交流ボランティア育成を目指す事業を実施した。

(ア) 通訳ボランティア・フォローアップ講座

平成27年度より実施した通訳ボランティア・スキルアップ講座の受講者を主な対象とし、通訳スキルの向上と活動に役立つ実用的な知識の習得、併せてボランティア活動への参加意欲向上を目的として開催した。千葉市の具体的な想定事例を用いて実践に近い通訳演習を行い、職業通訳である講師からの個別アドバイスにより、今後の通訳ボランティア活動に活かせる講座として実施。また、発表形式での演習を取り入れ、受講者全員でフィードバックを共有した。

内容	開催日	参加者	講師及び講座内容
英語でお助け！ 生活ガイド通訳講座	11月16日	35人	現役職業通訳・インターグループ通訳研修講師 西川多江子氏 通訳の学習法（復習）、翻訳演習・指導、ロールプレイ、 通訳実演発表・フィードバック、質疑応答
中国語でお助け！ 生活ガイド通訳講座		16人	現役職業通訳・インターグループ通訳研修講師 中村洋子氏 通訳の学習法（復習）、翻訳演習・指導、ロールプレイ、 通訳実演発表・フィードバック、質疑応答

(イ) 自主学習グループの自主活動

通訳ボランティア・スキルアップ受講者の内、任意の参加者から成る自主学習グループ活動支援を行った。自主学習グループの活動は、通訳スキルアップトレーニング継続と外国語母語話者を交えての実践演習、外国人への通訳支援を行うための

用語学習、また千葉市を紹介するための語彙など、幅広い分野に渡る。協会は各団体の活動促進となるよう広報協力や情報提供、通訳演習支援の面で協力した。

自主的な学習・演習実施にとどまらず、外国人への通訳支援サービス活動を開始したグループもあり、リーダー会議では各々の活動内容について共有し、今後の活動に活かしている。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で、会議室での通訳学習会は自粛となったが、ZOOM等によるオンラインミーティングにより活動を継続している。

a 過年度結成グループ及び活動内容(抜粋)

団体名	結成年度	活動内容
EIVOC (英語)	平成 28 年度	「World Taekwondo Grand Prix2019 Chiba」や「Rugby World Cup」などの国際スポーツボランティアとして参加したメンバーの活動報告を共有し、トレーニング方法や組織化されたボランティア運営ノウハウを学んだ。 また、活動時に必要となる救急延命処理演習の報告と演習、台風被災をふまえて防災関連通訳や避難所生活について演習を行った。 他、千葉大学留学生を講師に招き、専攻について講義、意見交換を通して交流した。
CHIEVO (英語)	平成 29 年度	外国人市民等へ通訳サービス活動を開始。実績としては、保育園入園手続き通訳支援、国民年金申請手続き通訳支援、在留期間更新に関する相談時通訳、車検時通訳、県内私立学校への問い合わせ通訳支援、警察署にてDVに関する相談通訳等、複雑な通訳依頼を受けている。 依頼内容が複雑で数カ月にわたるケースもあるがメンバー間で連携し対応した。コロナウイルス感染者と感染症対策課職員との通訳実績も有り、経験をもとにロールプレイ教材を作成し、メンバーで共有した。 定期的な勉強会を実施し、タイムリーな事例を取り上げ、通訳実践演習を行い活動に備えている。
千羽会 (中国語)	平成 29 年度	千葉市の紹介や日本文化紹介の現地研修を企画・実施した。千葉公園での大賀ハス鑑賞会、千葉神社の妙見大祭、卸売市場や花の美術館、青葉の森公園芸術文化ホールでの能楽鑑賞会など、中国出身者等を招いて通訳経験を積みながらスキルを高めた。 他、学習会としては、交通機関の利用法について通訳方法を学びスキルを高めた。
如家会 (中国語)	平成 30 年度	中国人を対象とした救命講習会を企画・実施した。千葉市消防局の職員を講師に招き、AEDの使用方法や心肺蘇生法等に学び、救命講習時の通訳支援ができるよう準備した。 また、中国出身のメンバーによる料理を通じた文化紹介イベントを行った。 他、千葉市生活ガイドブックを教材として出産、育児、教育、入管、銀行関係について通訳演習を行った。
CONESPA CHIBA (スペイン語)	平成 27 年度	スペイン語圏を母語とする外国人への通訳サービス(医療通訳、税務署、学校関係、労働関係、入国管理事務所や行政窓口手続き等)を行っている。2019年(1月～12月)には582件の通訳実績がある。 また、新たなメンバーの確保や育成にも取り組んだ。

(ウ) 通訳ボランティアリーダー会議

通訳ボランティア・スキルアップ受講者から成る、自主学習グループの内、13グループのリーダーが参加している。会議や有識者による講義等を実施することで、各グループが今後の活動に活かせるよう図り、定期的に情報を共有する場を

提供することで連携を図った。

また、通訳サービス活動を自主的に運営するグループ、また今後活動を開始したいというグループが増えたため、コミュニティ通訳に特化した講義及び通訳演習も実施し、各グループの通訳支援活動促進を図った。

開催日	場所・講師等	内 容
9月21日	中央コミュニティセンター	各グループの活動報告、課題共有、今後の活動展開について 等
10月26日	国際交流プラザ 講師：中央署消防士	「消防局による救命講習（外国人対象）」 通訳支援：各グループからの参加者14人 外国人受講者：8人（中国、アメリカ、メキシコ、ペルー、イギリス、フランス） 人命救助に係わることについて深く学び、実際に外国人への通訳を経験した。難易度の高い内容について深く学び、後日の学習会にて各グループメンバーと共有した。
令和2年 2月22日 午前	国際交流プラザ 講師：特定非営利活動法人 多言語社会リソースかながわ コーディネーター 草間久美氏	講義 コミュニティ通訳養成講座 ～コミュニティ通訳の心構え～ 受講者：30人 コミュニティ通訳の具体的な事例を交えて、必要な心構えや通訳時のルール、効果的な演習方法について学んだ。
令和2年 2月22日 午後	国際交流プラザ 講師：特定非営利活動法人 多言語社会リソースかながわ コーディネーター 草間久美氏、田中圭氏、 清水秋恵氏	演習 コミュニティ通訳演習（英語・中国語） 言語別ロールプレイ 受講者：（英語）10人、（中国語）6人 市民税、学校転入手続き、進路相談など実際の案件を元にした題材でロールプレイ演習を行い、随時フィードバックを受講者で共有した。 日本人と外国籍住民との関係性に配慮したコミュニケーション操作の必要性を体験し、実際の対応方法について学んだ。
3月2日 ～7日	メールによる	新型コロナウイルス感染症の影響により会議開催は中止し、Eメールにより各グループの活動報告を共有した。

(2) 文化庁から委託を受けた「生活者としての外国人」のための日本語教育事業の実施  
ア 運営委員会(国際交流プラザにて開催)

開催日	議題及び検討内容	委員名 等
6月12日	1. 事業概要(事業計画・事業内容・事業運営方針)の説明 2. 質疑応答・意見交換	神田外語大学准教授 徳永あかね氏 (公財) 横浜市国際交流協会 藤井美香氏
10月23日	1. 実施済み内容報告及び今後の実施計画説明 2. 質疑応答・意見交換	みどり土曜日本語学級 上野 才智子氏 千葉市国際交流課長 東端 真吾氏 千葉市国際交流協会
2月5日	1. 事業実施報告 2. 事業評価 3. 質疑応答・意見交換	日本語コーディネーター 萬浪 絵理氏 常務理事兼事務局長 鈴木 栄一 主査 鈴木 恵美子

イ 日本語教育（内容は、外国人市民支援事業 P9 ア「日本語学習支援」に記載）

- (ア) テーマでつながる日本語クラス
- (イ) 日本語初級クラス
- (ウ) 日本語読み書きクラス

ウ 支援者研修（内容は、市民活動支援事業 P12 イ「ボランティア研修」に記載）

- (ア) 新基本講座
- (イ) 市内日本語教室支援者研修
- (ウ) クラス支援者研修

エ 教材作成

生活上の身近なテーマで、日本人や他の参加者と対話し、相互理解を図りながら自己表現をする力をつけることを目的とした日本語教材を作成した。

名 称：わたしを伝える日本語

媒体等：印刷及び動画、全 12 課、一部英語翻訳

第 3 賛助会員(令和 2 年 3 月末現在)

区 分	合 計
個 人	404 人
法人・団体	72 団体